

# H28年度 第2回高知市地域アクションプランフォローアップ会議の概要

日時：2月8日（水）13:30～16:00

場所：高知県教育センター分館大講義室

## 1 議事等

### (1) 地域アクションプランについて

#### 1) 高知市地域アクションプランの進捗状況等について

- ・主な取り組みについて第3四半期の進捗状況等を説明

#### 2) 平成29年度高知市地域アクションプラン（案）について

- ・追加1件、削除1件を含めた地域アクションプラン（案）について説明
- ・案について了承された

### (2) 産業振興計画の改定等について

#### 1) 第3期産業振興計画（Ver.2）の改定のポイントについて

- ・改定のポイントについて説明

#### 2) 平成29年度移住促進策のバージョンアップについて

- ・移住促進策の取り組み状況及びバージョンアップの内容について説明

#### 3) 志国高知 幕末維新博について

- ・志国高知 幕末維新博について説明

## 2 意見交換

### <地域アクションプランについて>

- ・(No.20 防災食の開発・製造・販売) 防災食の開発の取り組みにおいては、展示会への出展等によるPR効果もあり、前年対比で数量、販売額は伸びている。新商品を開発するなかで、防災食として求められる賞味期限に耐え得るかのストレステストに長い期間を要することが難点である。
- ・農業分野においては厳しい状況が何年も続いているなかで、農家数や作付面積を維持できている。収量的には少なく推移している半面、単価が高いことが背景にある。
- ・(No.8 ユズを核とした中山間農業の活性化) 中山間地域において重要な品目として位置付けているユズについては、生産者が以前と比べて増加しているが、高齢化や作業の難しさにより、雇用は厳しい状況が続いている。
- ・県内企業が開発したユズ精油等抽出装置を使った土佐山ファクトリーの取り組みは、農商工連携の一つのモデルになりうる。
- ・(No.16 森の工場の拡大による原木の増産) 林業分野においては、30年ほど前から材木の価格が低迷しているため、林業離れが起り、作業員の確保に苦慮している。原木の用途は増えており、様々な要請があるものの、応えられるマンパワーが確保できていない。今後、林業に関わってみたいと思う若者を発掘することが課題である。  
→林業のみでなく産業全体で担い手の確保は課題となっている。第3期産業振興計画ではこの担い手確保対策に力を入れている。地元からの雇用だけではなく、移住政策を絡めて、雇用と移住を一元管理するような仕組みづくりを進めていく。

- ・鏡地域にはイタドリの立派な栽培農園があり、品質もよい。そのため、高知県産イタドリの販路開拓をしていくこととした。大手バイヤーからも、「産地がしっかりしており、生産履歴が明らかなので取扱いやすい商材である。」との意見をいただいている。今後は生産量の拡大がテーマになってくる。本事業に参画する加工業者は以前よりイタドリ加工品を販売する意向があったものの、原料の安定供給が見込めず事業着手を見送った経緯がある。
  - 生産量の確保のため、鏡地域で栽培圃場を拡げていることを考えている。
  - 高知県産イタドリをブランド化して販売していくためには品質等の画一化を図っていく必要がある。鏡地域の高い品質レベルをモデルとして産地の拡大を目指す。
- ・御豊瀬地域で行われる底曳き漁により多くの魚が水揚げされているが、魚の鮮度をいかに保持するかが課題となっている。
- ・かまぼこや天ぷらの原料になる雑魚もたくさん獲れるが、加工作業に大変手間が掛かっており人手が足りていないのが現状。
  - 機械化できないか考えていく必要がある。
- ・商工会議所と食品業界関係者で、29年1月末にハワイで高知県産品を取り扱う販売会を行い、ショウガやユズなどが好業績であった。経費がかさむ海外展開の商談会時に、バックアップしてくれる施策があればよい。
- ・近年、危険が伴うため、子供の自然体験が避けられている傾向にあると感じる。こういったことから子供たちが自然に対する親しみを持ちづらくなり、将来一次産業に携わっていくという道を離している要因になっているのではないかと感じる。
  - 産業分野だけでなく、教育分野との横の連携を図っていきたい。
- ・(No. 25 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展) 以前は子供たちが高知のよさこいを誇りに思える教育現場ではなかったが、有志で作った教材を配ることで意識の変化が生まれてきた。しかし、他の地域の教材と比較すると年齢別に教材を作ることなどができていない。これからも注力していく。
- ・8月10日を「よさこいの日」として制定していただきたい。
- ・今後、よさこいを産業として育てていくべきである。

#### <産業振興計画の改定等について>

- ・特になし

#### ■お問い合わせ先

高知県産業振興推進部計画推進課（地域産業担当）

電話 088-823-9334

FAX 088-823-9255

メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp